

ディズニー、OpenAIに  
約1550億円出資  
「Sora」でミッキーマウスなど  
の動画が生成可能に

23161095 大木絢楓

# 概要

- DisneyはOpenAIに10億ドル(約1550億円)の出資を行い、追加出資のワラントも取得した。
- Soraのユーザーは2026年初頭から、Disney,Marvel,Pixar,Star Warsの200以上のキャラクターを使って短編動画の生成が可能に。
- 対象キャラクターはミッキーマウス、ミニーマウス、ステイッチィなど主要キャラクターが含まれ、衣装、小道具、乗り物も利用可能だ。

# ファンがコンテンツを作る時代に

- ファンが生成した動画のうち、厳選したものを「Disney+」で配信予定。
- DisneyのCEOボブ・アイガー氏は「ディズニーの象徴的な物語とキャラクターをOpenAIの画期的な技術と融合させることでこれまでにない価値創造へ」

## コメント

- 物語を「見る時代」から「自分で創る時代」へ。エンタメの主役が静かに入れ替わり始めていると感じる。
- 逆にOpenAIがお金を払ってコンテンツを使えるようにしてくれと頼む側だと思っていた。
- 一般のユーザーによって作られたコンテンツでは、Disneyキャラクターへの愛着はなくなり、衰退していくのではないか。

# 感想

- あのディズニーがAIを頼る時代が来たことに非常に驚いた。
- ユーザーが作ったものを定額配信サービスで配信することは固定のファンが離れていきそう。